県議会議員

おおたけりえ

☆Instagram↑

県政レポート vol.33

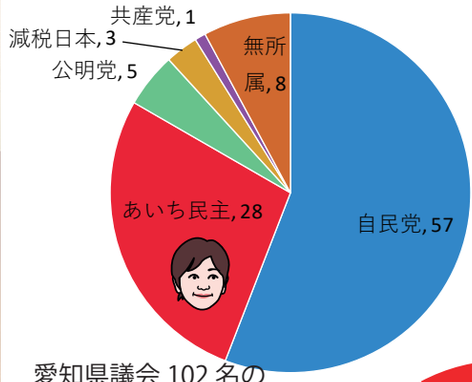
〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

３期目も、精一杯活動します！

皆さまいかがお過ごしでしょうか。さて、４月には県議会議員選挙が行われ、皆さまのおかげで引き続き県議会議員としての活動を継続できることになりました。私に投票して頂きました 20,028 票の、1 票 1 票に込められた想いに応えられるよう、精一杯活動してまいります。今回のレポートでは、少し発行が遅れましたが、3 月に成立しました今年度予算や 3 月議会での質疑、そして 5 月臨時議会の報告をさせて頂きます。

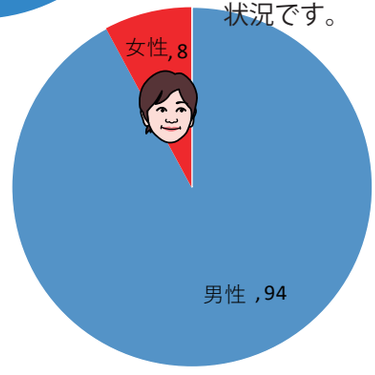
新しい任期がスタートし、早速、皆さまから色々なお声が届いています。この地域の課題解決に向けて、皆さまと一緒に取り組みたいと思います。ぜひご意見等、事務所（☎0533-80-1055）までお寄せ下さい。

県議会の構成が決まりました。女性は 102 名中 8 名



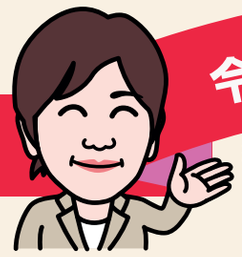
愛知県議会 102 名のうち、私の所属しております会派（あいち民主：今回の 5 月臨時議会で新政あいちから名称のみ変更）は 28 名です。

統一地方選挙における全国の都道府県議会議員選挙の女性当選者は 316 人、全当選者に占める女性の割合も 14%と少し増えたようですが、愛知県では 8%と、まだまだ少ない状況です。



県議会選挙では、36.5%と低投票率であったことが、大きな反省点です。投票率を上げるには、私たち議員の努力が欠かせません。政治は私たちの生活に大きく関わっており、無関心であっても無関係ではいられません。自分が関わらずに勝手に決まったことを受け入れるのではなくて、「どんどん参加して一緒に良くしていこう！」と思って頂けるよう、住民の皆さまに身近に感じて頂けるような議員活動を目指してまいりますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します！

おおたけりえ HP↑



令和５年度予算の主なものをご報告致します

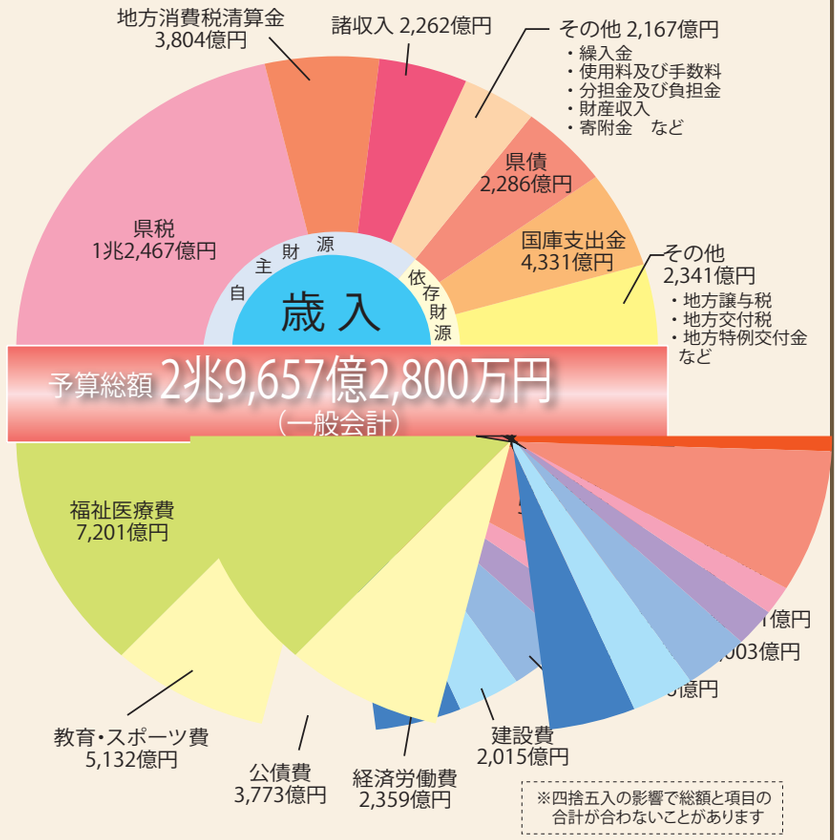
総額約４兆6039億円の予算が成立致しました。主な内容（新規予算中心）をご報告致します。ご不明な点等ございましたら愛知県ホームページをご確認頂くか、おおたけりえ事務所（☎0533-80-1055）までお問い合わせ下さい。

令和5年度 県予算のポイント

会計名	予　算　額	令和4年度当初比
一般会計	2兆9,657億28百万円 （2兆7,072億29百万円）	104.9 （102.7）
特別会計	1兆3,591億20百万円	99.4
企業会計	2,790億89百万円	106.3
合　　計	4兆6,039億37百万円 （4兆3,454億38百万円）	103.3 （101.9）

（注）（　）は、新型コロナウイルス感染症対策関連事業を除いた数字

県税収入は、企業収益の回復を見込んでいます。懸念材料である海外景気の下振れ、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に留意する必要があります。歳出では、2025年にかけて団塊の世代が75歳以上の高齢者となること等に伴い、大きく増加する見込みです。



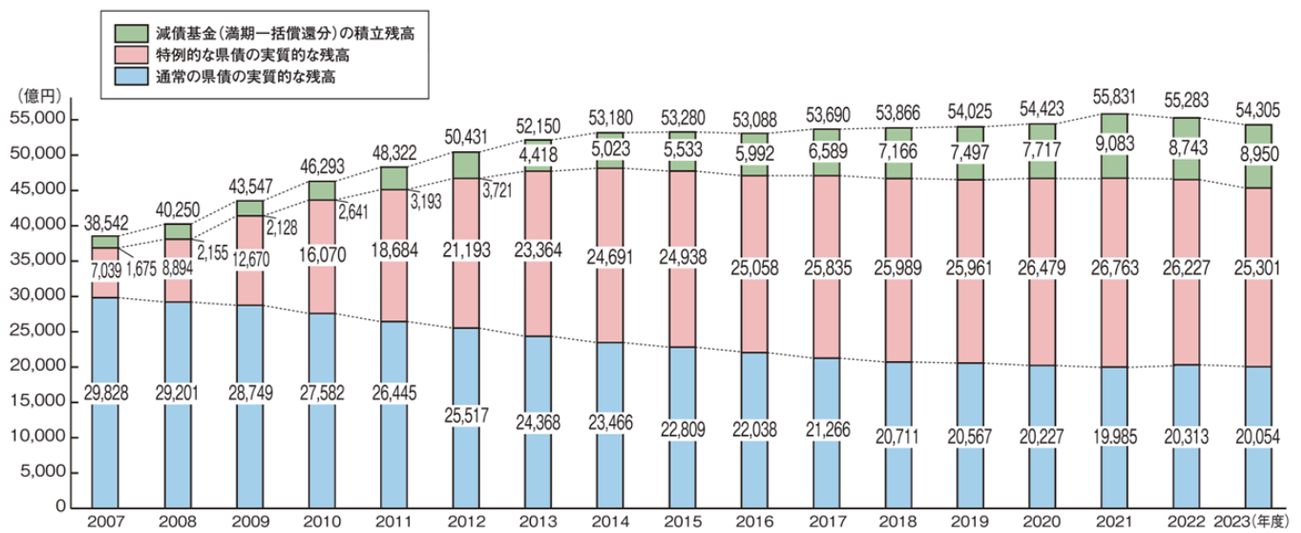
※四捨五入の影響で総額と項目の合計が合わないことがあります

県債残高の推移

コロナ対策は国からの臨時交付金での対応が大半であったことや、県税収入の堅調から、愛知県の借金（県債）の残高はコロナ前と比べて悪化はしておりません。

県債残高の推移

★２０２３年度末における「県民１人当たりの県債残高（一般会計）」：『７２２，８４６円』



（注）1　2021年度までは決算額。2022年度は最終予算見込ベース、2023年度は当初予算見込ベース。
2　減債基金（満期一括償還分）とは、一定の年限後（満期）に全額償還する方式の県債について、その償還に備えて、総務省が示す積立ルールに基づき毎年度発行額の30分の1を積み立てるもの。
3　実質的な残高とは、名目上の残高から減債基金（満期一括償還分）積立残高を控除した額を指す。〈　〉は名目上の残高。
4　特例的な県債は、臨時財政対策債、減収補塡債（特例分）、減税補塡債、臨時税収補塡債、退職手当債、調整債、第三セクター等改革推進債、除却債、猶予特例債の計としている。

1 愛知発イノベーション創出

3億5833万円

「革新事業創造事業費補助金」による民間主導で行われるイノベーション創出を支援。民間からの提案を受け付ける「A-idea（アイディア）」を運営。健康寿命延伸と生活の質向上に貢献するソリューション等の創出を目指す「あいちデジタルプロジェクト」基本計画を策定。農業総合試験場とスタートアップ等の共同による農業イノベーション創出に向けた先駆的研究開発を実施。

愛知県イノベーション企画課 HP↑

2 東三河への誘客促進

1434万円

2023年大河ドラマ「どうする家康」の放送をテーマに、ゆかりの地（長篠・設楽原の戦いの古戦場や鳳来山東照宮など）がある東三河地域で広域観光プロジェクトを実施。東三河で盛んなアウトドアスポーツと「家康街道」を結び付けたイベントを実施。

←戦国デジタルスタンプラリー HP

3 ワークライフバランス推進・男性育休支援

1億128万円

ワークライフバランス実現のため、中小企業等に対して男性が育児休業を取得しやすい職場環境づくりや多様で柔軟な働き方であるテレワークの導入・定着を支援。

取組事例集　愛知県 HP↑

4 アール・ブリュット推進と記念事業

1793万円

「あいちアール・ブリュット展」を通して、障がいのある人の社会参加と障がいへの理解促進をはかる。開催10周年を記念し、記念式典・記念展示・愛知芸術文化センター及び県図書館における長期展示の実施を行う。障がいのある人の創作・表現活動を支援する人材を育成する。

↑あいちアール・ブリュット HP

5 バス事業者交通系ICカードシステム整備費補助金

3688万円

豊鉄バスが東三河地域で運行する路線バスに交通系ICカード「manaca」等が利用できるよう、国及び沿線市町（豊川市含む）とともに支援。整備：2023～24年度　利用開始：2025年3月（予定）。

6 がん患者に対する支援を推進

6614万円

介護保険サービスを利用できない40歳未満のがん患者の負担軽減のため、在宅療養に要する費用を支援する市町村へ補助。将来子どもを持つことを望むがん患者の負担軽減のため、妊よう性温存治療を受けた方に助成。アピアランスケア支援を行う市町村に補助。

がん対策　愛知県 HP→

7 児童生徒の心のサポート体制充実

9億6559万円

校内教育支援センター（校内フリースクール）の整備を県内中学校2校に設置し、課題を検証する（新規）。24時間体制の電話相談を運営。SNS相談の対象を小中学生に拡大し実施。スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置増。

↑子どもに関する相談　愛知県 HP

8 公立中高一貫教育導入費

5億3434万円

外に債務負担行為50億9816万円

探求学習重視型の中高一貫校の開校を予定。第1次導入校（2025年4月開校予定）：明和・半田・津島・刈谷。第2次導入校（2026年4月開校予定）：時習館・豊田西・西尾。

愛知県 HP　中高一貫校導入方針↑

9 ゼロカーボン・ドライブ推進費補助金

6564万円

太陽光発電設備・EV（普通自動車に限る）及び充電設備をセットで導入する個人に対し、経費の一部を補助．制度概要は愛知県HP「あいちの環境」に6月以降掲載予定（問合先：愛知県地球温暖化対策課☎052-954-6217）。

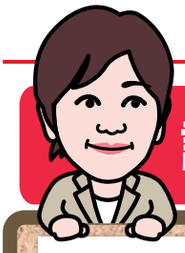
愛知県 HP↑あいちの環境

10 民間建築物の木造・木質化

2億3303万円

「あいち木造・木質化」サポートセンターを設置し、施主等からの相談受付や相談会を実施。直径30㎝を超える木材の有効利用を図るため、外国産材に依存している建築部材の県産木材への転換に向けた取り組みを実施、等。

愛知県林務課 HP↑



議案質疑にてこの地域の課題を取り上げました！

善光寺川（五社稲荷前）の浸水対策の進展は

豊川市内の国道１５１号と国道１号との結節点である宮下交差点から県道豊橋豊川線との結節点である城下交差点付近までは、道路が浸水してしまう年が多く、近隣にある県立小坂井高校の生徒が通学する際に、ひざ下ほどの水位になるような場合もあり、大変困っているという声が届いております。これまでも善光寺川の藻を取り流れを良くしたり、護岸改修を行うなど対処療法的な対策は毎年行っていますが、根本的な解決には至っておりません。今回、河川整備計画を策定し、調節池を整備するなどの新たな案が先日の愛知県河川整備計画流域委員会で提示されましたが、現在検討中の対策がどのようなもので、今後どのように進めていかれるのか伺います。

県の答弁

現在、河川整備計画を作成中で、善光寺川については、豊川放水路との合流点から上流の約 1.3 キロメートル区間で現況の川幅を約７メートルから約 13 メートルに拡幅するとともに、上流の２箇所で合わせて約８万立方メートルの調節池を整備する計画案としています。今後は、住民アンケートや関係する行政機関などへの意見聴取を踏まえ、早期の事業化に向け、河川整備計画をとりまとめてまいります。

育休中の保育所継続利用を

保育施設に通っている子どもがいる親が出産して育児休業を取得する際に、上の子どもが退園になってしまう問題について、近年、一定の条件のもと継続利用できるよう改善されてきました。県内では、上の子どもの年齢を基準とする自治体が多いですが、他県では、市の要綱で継続利用の要件に「多胎」出産の項目を入れている自治体があります。市町村が定める基準に多胎育児支援の考え方が取り入れられるよう県としてどう取り組むか伺います。

県の答弁

多胎児家庭は、１人のお子さんの育児とは全く異なる大変さがあり、継続利用の基準や多胎児を育てる保護者への配慮について、各市町村の実施状況や実施例等を把握し、情報共有するとともに、必要に応じて助言を行ってまいります。

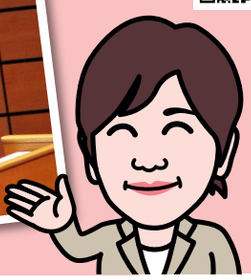
育休中に保育施設を継続利用できる要件（当おおたけりえ事務所調べ、電話ヒアリングにて）

	何歳でも	1歳以上	2歳以上	3歳以上	その他
名古屋市	○				
豊橋市	○				
岡崎市				○	
一宮市	○				
瀬戸市			○		
半田市				○	
春日井市			○		
豊川市			○		
津島市	○				
碧南市					○
刈谷市			○		
豊田市	○				
安城市				○	
西尾市				○	
蒲郡市			○		
犬山市			○		
常滑市				○	
江南市				○	
小牧市			○		
稲沢市	○				
新城市				○	
東海市				○	
大府市		○			
知多市			○		
知立市				○	
尾張旭市			○		
高浜市				○	
岩倉市			○		
豊明市				○	
日進市			○		
田原市			○		
愛西市	○				
清須市				○	
北名古屋市				○	
弥富市				○	
みよし市			○		
あま市			○		
長久手市				○	
東郷町	○				
豊山町	○				
大口町				○	
扶桑町				○	
大治町	○				
蟹江町				○	
飛島村	○				
阿久比町				○	
東浦町				○	
南知多町				○	
美浜町				○	
武豊町				○	
幸田町				○	
設楽町				○	
東栄町				○	
豊根村				○	
合計	11	1	14	27	1

県議会の様子は動画でご覧頂けます！

地方議員の仕事は「チェックと提案」。税金の使い道をチェックするとともに、皆さまから頂いた地域の課題に対して、解決する方法をしっかりと調べて政策提案することが重要で、その提案の場が議会です。愛知県議会の様子は、議会のホームページより動画でご覧頂けますので、ぜひ、ご覧ください！

愛知県議会 HP→



ご意見･ご感想などをお寄せください ●ホームページ http://www.ootakerie.jp

●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056